

とよさとかんきょうほぜんきょうぎかい

豊里環境保全協議会（安曇野市）

・組織の活動面積 A= 50.44 ha	組織形態	共同活動 ■	中山間直接支払 ■	向上活動 ■
・組織の構成員数 約 500 人	取組開始年度	平成25年～	平成12年～	平成25年～

構成員	豊里区民(全世帯) 豊里区育成会 豊里水利組合 押出水利組合
-----	--------------------------------

○組織の概要

豊里地区は、市の北西に位置し、昭和40年代に「中房温泉」からの引湯に成功し、山麓一帯は温泉別荘地として開発が進み、旅館・飲食店が営業し、大勢の観光客が訪れます。戦時中は、「陸軍松本50連隊」の演習地となっていました。終戦後の開拓により、現在では豊かな土地と自然環境を育む地域になっています。これまでの苦勞と努力を思いながら、更なる発展をめざすものであります。

“老いも若きも” “古きも新しきも”
みんな総出で「ずくだして」豊かな地域を守り育もう

戦時中の豊里地区



ひまわり祭: 休耕田を利用し、6月にひまわりの種を捲き、8月には立派な花が咲きほこり「ひまわり祭」を開催。来年は、菜の花まつりを開催予定



区内一斉清掃: 5月と10月の一斉清掃
道路植樹帯の除草作業も総出で!



協議会設立総会: 大勢の区民が参加し、協議会を設立